

# 令和7年度 自己評価及び学校関係者評価書

札幌市立陵北中学校

## 1 本年度の重点目標

### 「自ら育つ力の育成」

## 2 本年度の経営方針

- ・人間尊重の教育
- ・学ぶ力の育成
- ・豊かな心の育成
- ・健やかな体の育成
- ・小中一貫した教育
- ・子ども一人一人の教育的ニーズに応じた支援、教育

## 3 自己評価結果

A：十分である B：概ね十分である C：不十分である D：改善を要する

領域	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	反省と改善の方向性	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
学校教育目標・教育課程	学校教育目標や基本方針及び取組などを保護者にわかりやすく伝えている。	A	学校公開日や学年・学級保護者集会などを実施することができた。また、すぐるを用いて保護者への情報提供等、ICT機器を活用した情報発信にも力を入れ、開かれた学校づくりを進められた。引き続き、適切で迅速な情報発信を行っていく。	B	A
	教育目標や基本方針が教職員に理解され、教育活動の指標として活かされている。	A	生徒の実態や保護者の願い、校区の地域性を全職員で共有し、共通理解のもとに教育活動を進めていく。今後も全職員で学校経営方針を受け止め、各部・学年・教科などで効果的な教育活動を進めていく。	A	A
	諸会議、業務などが効率的に行われ、教職員が協力し、学校経営がなされている。	B	校務支援システムを活用し、諸会議や業務の円滑化と効率化を図ることができた。業務の効率化は依然課題があり、教員一人一人の働き方の改善はもちろん、学校全体で教職員の超過勤務の削減に取り組んでいく。	B	B
	学習指導要領に基づき、教育課程の編成・実施は各領域の調和がとれている。	A	新学習指導要領による教育課程を、各校務分掌・学年・教科等と連携しながら編成を行っている。今後も主体的・対話的で深い学びにつなげていくために、継続して教育課程の編成に取り組んでいく。	A	A
学校関係者評価委員による意見		<p>学校だよりやすぐるなど、保護者に向けた情報提供は丁寧かつ適切に行われていると感じます。学校からの情報は、災害や不審者への注意喚起など突発的なものもあるため、引き続き迅速で丁寧な発信を続けてください。</p> <p>教員の皆さんの長時間労働は、社会的な課題になっています。先生方一人一人の取組ももちろんですが、学校全体の課題として解決策を模索していきましょう。</p>			
学習指導	授業時数は適切に確保されている。	A	教育課程全体の見直しをもち、可能な限りの授業時数を確保できた。次年度も授業時数の確保に努めつつ、学校生活に適度なゆとりをもたせていきたい。	A	A
	生徒が意欲的に参加できる授業が行われている。	B	生徒が意欲的に取り組む授業づくりを進めることができた。ただし、「授業中進んで発言している」と回答する生徒は4割程度であった。次年度は、授業を通して生徒がさらに意欲的に学習できる取組を進めていきたい。	A	A
	生徒にとって分かりやすい授業が行われている。	A	「授業はよくわかる」「授業は楽しい」と回答する生徒が8割を超えた。(前年度から改善)。今後も「わかる、できる、楽しい」授業づくりを目指し、教科における日常の実践交流など校内研修を充実させたい。	A	A
	総合的な学習の時間の内容は充実している。	A	各学年の旅行の行事や総合発表会において、探究的な学習やプレゼンテーション能力の育成を進めることができた。また、今年度から2学年が職場体験学習に取り組み、キャリア教育の充実も図れた。	A	A
	評価基準や評価方法などは、適切である。	A	今年度より評定を二期制にした。評価基準や評価方法について、各教科会を中心に検証し、生徒・保護者に丁寧に説明しながら、学習指導を行ってきた。次年度も授業と評価を一体を図りつつ、適切で丁寧な評価とその説明を継続させていく。	A	A
	家庭学習の習慣が身に付くよう指導している。	B	「普段から、計画を立てて学習している」と回答している生徒の割合が6割程度と、低い実態がある。次年度は、各教科において計画的な学習の組み立て方や授業の振り返りの方法など、生徒一人一人の特性に合わせた学習ができるよう、指導方法の工夫を行っていきたい。	B	B
学校関係者評価委員による意見		<p>授業がよくわかると回答している生徒が8割いることは素晴らしいです。引き続き、生徒が興味を持って楽しいと感じる授業づくりを進めてください。同時に、よくわかると回答できなかった2割の生徒への細やかな指導をよろしくお願ひします。</p>			

生徒指導	学校は、明るく落ち着いた雰囲気になっている。	A	普段から生徒が学校で意欲的に活動し、教師が生徒の活動を支えていることで互いの信頼関係が築かれ、落ち着いた雰囲気が醸成できていると思われる。今後も生徒と教師、保護者の信頼関係を深め、生徒にとって安心できる学校づくりを進めていきたい。	A	A
	生徒は、きまりやマナーを守るなど基本的な生活習慣が身につけている。	A	多くの生徒がきまりやマナーを守って生活しており、事故報告も少ない。今後も折に触れて、安全・安心な学校生活の実現のために必要な指導を続けていきたい。	A	A
	生徒に、命の尊さを考え、思いやりの心を持つような指導がなされている。	A	道徳の授業を中心とし、教育活動全体を通して、命の尊さや思いやりの心を育てる指導を続けている。「いじめ防止道徳」を全学年で実施し、いじめ防止に対する生徒の意識高揚につなげることができた。次年度は、ネットモラル・マナー等の指導を一層充実させていきたい。	A	A
	不登校生徒など、支援が必要な生徒への対応が適切になされている。	B	各学年で不登校生徒に対する支援が急務となっている。校内学級の支援委員会を充実させ、委員会開催を定期的に行い、情報交流と支援方策の検討を行った。また、希望者に対して、オンラインによる授業配信を実施している。	B	B
	生徒を理解しようと努め、個に応じた指導がなされている。	A	特別な支援や配慮が必要な生徒について教職員内の共通理解を図り、その対応を確認した。生活調査や教育相談を通して、生徒の困り感の発見に努め、問題拡大の予防に努めた。今後も、保護者との連携を密にして、情報の共有と学校での指導を慎重に進めていきたい。	A	A
学校関係者評価委員による意見		生徒の指導については、個々の生徒の環境が複雑多様化する現代で、教職員の方のご苦労も多いと思います。一担任の先生がすべて把握することは困難であるため、是非教職員集団として、生徒一人一人に寄り添った指導と支援をお願いします。併せて、不登校の生徒、発達障がいがある生徒への丁寧な教育についても、学校と保護者、小学校とも連携して進めてほしいと思います。			
進路指導	資料や情報の提供が適切に行われ進路選択に活かされている。	A	生徒には学活で進路に関する情報を伝えるとともに、高校説明会への参加を促した。また、1、2、3年生保護者向けに進路説明会を行った。進路便りによる情報提供と進学の手続きに関する進路説明会を行った。次年度も効果的な進路指導を継続していきたい。	A	A
	3年間見通しを持った進路指導計画があり、主体的に進路を選択・決定できる能力や勤労観、職業観を身に付けるように指導がなされている。	B	職場体験学習を実施することができた。今後も3年間の系統性を考慮した学習活動となるよう、進路指導主事を中心とした進路指導計画の見直しに取り組んでいきたい。	B	B
学校関係者評価委員による意見		高校への進学を含め、自分の将来を生徒自身でイメージしていけるような取組を引き続き進めてください。職場体験学習の取組は、子どもたちにとって非常に良い活動だと思います。			
保護者や地域との連携	学校と家庭の情報共有が十分で、連携が図られている。	A	学校公開日や学年・学級保護者集会、三者懇談などを実施できた。ICT環境の整備・運用に力を入れ、オンラインでの出欠連絡や授業配信など、家庭との情報共有、連携方法を充実させた。次年度以降も、学校と家庭との連携を十分に図っていきたい。	A	A
	地域や関係機関との連携を図りながら教育活動が行われている。	A	HPでの発信や保護者向けに学校公開などを行うことができた。また、町内の夏祭りなど、町内会の協力を得ながら、地域行事に参加させていただくことができた。今後も地域との連携やつながりを大切にしていこうと努めていく。	A	A
	地域や保護者の声に素早く誠実に対応している。	A	学校公開日や学年保護者集会を実施し、保護者が学校に足を運ぶことができる機会を設けることができた。また、学校評価アンケート等を通していただいた地域や保護者の意見を共有し、可能な限り改善に繋げ、信頼される学校づくりを進めていきたい。	A	A
	近隣小学校や中学校、高等学校との連携が図られている。	A	今年度は本校の合唱交流会にパートナー校の6年生児童を招いて合唱を披露した。また各校授業見学も継続して行っている。札幌市が目指す小中一貫した教育を更に進め、義務教育9年間を見通した教育活動の展開につなげていきたい。	A	A
学校関係者評価委員による意見		学校のおたよりを見て活動やアンケート結果がよくわかりました。楽しそうな様子が見てとれ、安心しました。 合唱交流会の地域公開では、合唱のすばらしさに感動しました。小学生にあこがれの姿を見せてくださることが、小中一貫の教育を進めていく重要な活動の一つだと考えます。今後も学校間の連携や地域との情報共有の場を大切にしながら、学校づくりを進めてください。また、次年度は評価委員会を対面で実施していただけたら嬉しく思います。			